

ホーエン・ヤール分類（Hoehn & Yahr）

ステージ	内容
ステージ1	片側（片半身）のみの症状。日常生活にほぼ支障なし。
ステージ2	両側の症状が現れるが、歩行やバランス機能は正常。軽度の生活機能低下。
ステージ3	バランス障害が出現。転倒のリスクが増すが、 自立歩行が可能 。日常生活に中等度の支障。
ステージ4	重度の身体障害。立ち上がり・歩行に介助が必要となるが、 車椅子までは不要 。生活機能は大きく制限される。
ステージ5	完全介助が必要 。車椅子やベッドに依存した生活。日常生活動作（ADL）が著しく制限される。

厚生労働省の生活機能障害度分類

障害度区分	内容
I度	基本的に自立しており支援はほぼ不要
II度	外出や生活に一部支障。支援が必要な場面あり
III度	日常生活のほとんどで支援が必要。介護者同伴での生活